



Presentation Framework

that I want

一度は37Signals所属とか言ってみたい

なかやまひろゆき



Good Framework?

- なかなか納得いく *Presentation Framework* がない
- ではどんなものなら納得するの？



Point of View

- Architecture
- Configuration
- Function / Complexity
- User Interface



Architecture

- MVC
- Dialog/Document
- ほかに何かいいもの？



MVC

- 基本的にはPresentationはデータと表示と、それを結びつけるAction
- MVCで問題がない
- MVCモデルにロックインされているので他の設計は難しい



Architecture(TT)

- スクリプト自身がAction
- 処理する内容がデータ
- テンプレートを選ぶ
- 結びつけるのはモジュール



もっと簡単にArchitecture

- Request/ResponseのAPIの汚さ
- doPost/doGet/Service
- ServletContext,ServletConfig
- Wrapすべきものが多いすぎる



Architecture

- APIのGood Wrapper
- POJO
- MVC
- 多少の不便さは対価として可能(設定とか)



Configuration

- Configurationは糊
- 構成に柔軟性を与える重要な役割



But...(Configuration)

- どのようなものにも対応できる
- Configurationできるものが増える
- なんでもConfiguration
- メンテナンス不能



Size(Configuration)

柔軟

硬直



- Zeroは理想だが困難
- 柔軟は理想だが破綻



Size(Configuration)

- Zero
 - 可能であれば
- Less
 - 規約重要(from Rails)
- Large
 - WYSWIG (現実的であれば)



OCP(Configuration)

- 新しいActionを追加する
 - なぜかXMLも編集している
 - OCP(Open Close Principle)っぽくない
 - SRPにも反している
- やはりOCPであってほしい



Annotation(Configuration)

- OCP的に正しい
- 責務が明確
- 巨大なXMLを分割



Rule(Configuration)

- 暗黙の約束事
- 余計なことはぐずぐず言わない
- Rule以外のことだけちゃんと言う
- Conventions over Configurations



Rule(Configuration)

- そのルールは
 - 明快か？
 - 直感的か？
 - 覚えやすいか？
- 多すぎないか？（3つくらいまで）
- 効果的か？（多くをカバーしているか）



分割統治(Configuration)

- 設定リソースはメタリソース(設定ファイルの類)とAction(URIと結びつくソース)
- メタリソースはFramework全体を制御
- ActionはURIに結びつく情報の責任を追う(ex Dto, Template,,)
- ActionのDeploy/Undeployは感知しない



分割統治(Configuration)

Framework (設定ファイル)

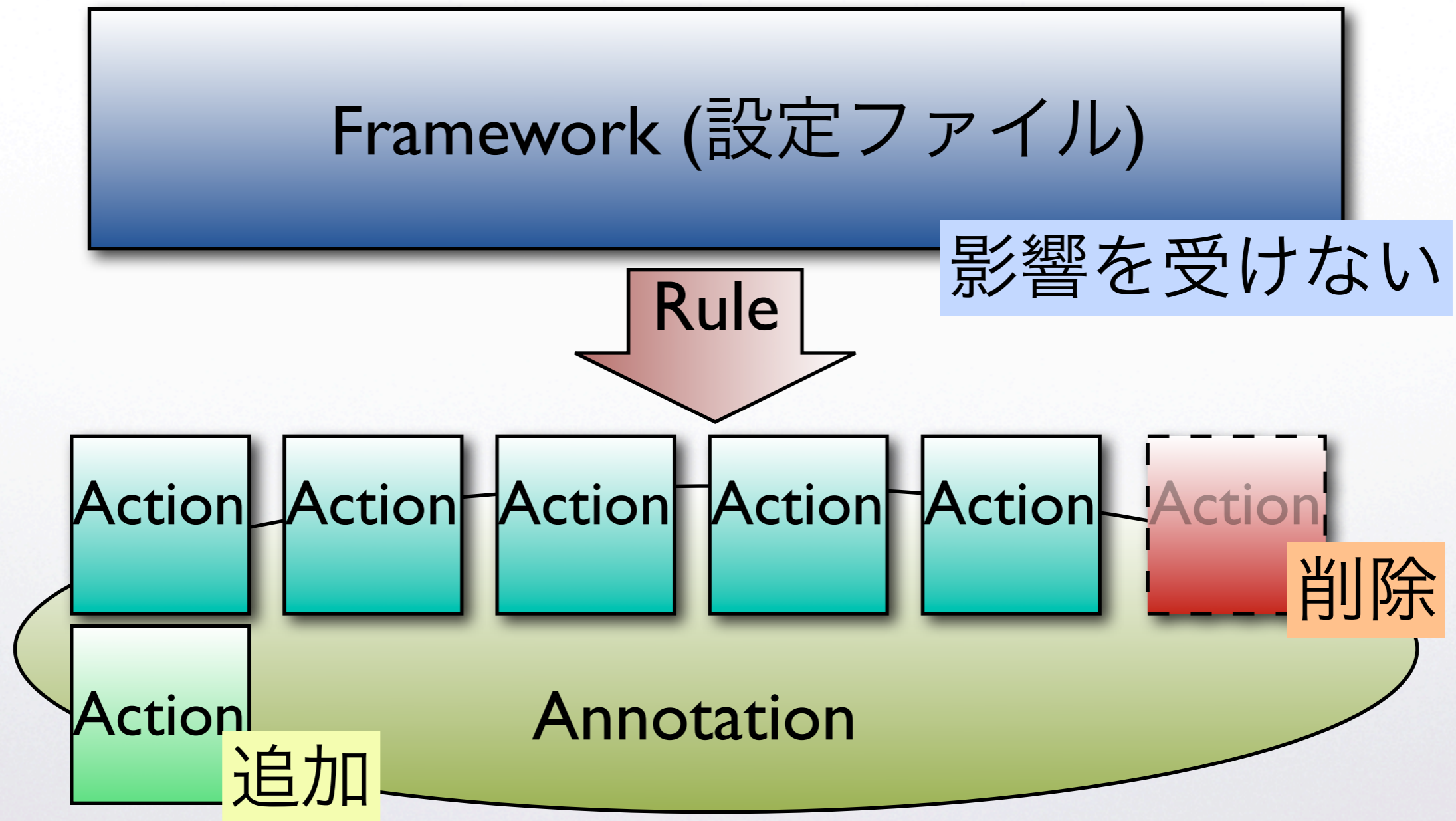
Rule

Action Action Action Action Action Action

Annotation



分割統治(Configuration)





Function

- Frameworkに関心を持つときに調べるのは機能
- Framework比較は機能星取り表
- 「XXができないFrameworkイラネ」



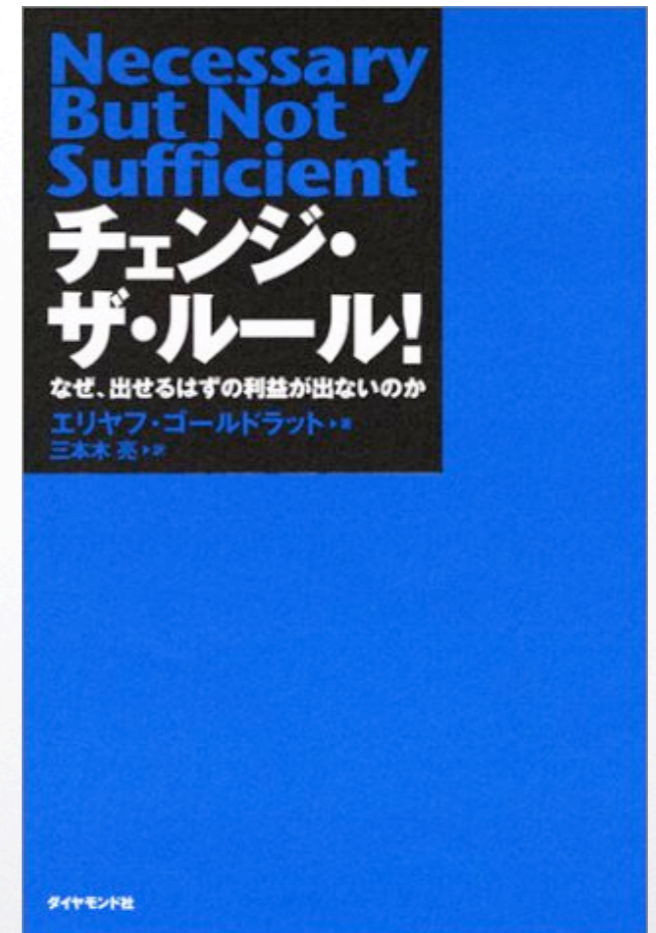
Function/Complexity

- 「XXの機能を使うために、XXを設定してください」
- 等価交換の原則に陥りやすい
- 機能が増大する = 複雑さも増大しがち
- 多機能で使いこなせないFramework



Change the Rule

- 例の青い本
- その機能は顧客の利益に直結しているか？





Function/Complexity

- Frameworkにとっての顧客
 - Frameworkを利用する開発者
- 開発者にとって「本当に」必要なものだけがあればよい
- いらないものは欲しくない
- 少しのことを上手に行う



Function/Complexity

- 自分のレイヤでやるべきことを行う
- 自分以外のレイヤでできることは、自分でやらない
- 他のプロダクトと協調できる



Function/Complexity

- Simpleとはいっても
 - 拡張性に閉じてはいられない
 - 柔軟性が0というのは使えない
 - pluginを増やすと設定が増える
 - Ruleを増やすと煩雑になる
 - どうやって設定を軽減するのか？



Mode(Function)

- 由来はデジカメの撮影モード
 - 撮影モードは小さな設定の集合
 - Frameworkでも細かい設定よりまとまったセット
 - Modeを使用すれば設定は0（ですむこともある）
 - もちろん、マニュアルモードも用意



小さなまとめ

- 開発段階で増加するActionは Configurationから分離
- Configuration自体はFrameworkのみを制御
- Configurationそのものも他の手段で軽減



User Interface

- ProductにもUser Interfaceがある
- FrameworkにもUser Interfaceがある
 - Frameworkの顧客は利用者/開発者



User Interface

- User InterfaceとしてのFramework
 - 動かすまでの設定
 - 開発サイクルにおける煩雑さの軽減
 - 開発そのもののヘルパー



復習 (User Interface)

- 動かすまでの設定
 - 究極的にはjarを置けば動くlevelに
- 開発サイクルの煩雑さの権限
 - ActionをOCPでデザイン可能に



Helper(User Interface)

- 2つのモードにきちんと対応
 - 開発モード
 - 運用モード
- 運用はともかくまずは開発モード



Helper(User Interface)

- Debug Screen
 - 500エラー画面からソースを捕捉
 - その場で編集
 - その場でDeploy
 - 同じパラメータで再実行可能



Error Support(User Interface)

- フレームワーク内でのエラー対応
 - OSSならソース嫁？
 - それはちょっとつらい
 - 時間もかかる
 - エラー箇所に識別子を用意
 - Debug Screenから識別子に従ったサポートページへのLinkを用意



Helper(User Interface)

- Visual Configuration
 - Configuration状況をHTML化
 - ActionのDeploy状況をHTML化
 - Enable/Disableもその場で操作
 - 履歴や状況をDumpし再現動作可能に



Testability(User Interface)

- Teeedaすごい。まじすごい。Respect
- 加えてSleipnir + WSHのWSH部分の生成
- Browserモジュールテストの充実



Trivial things?

- View Templateは絶対にPure HTML
- 単独でもPresentation機能が提供可能



最後に

- 皆さんのアイデアとかあればとても聞きたいのです
- この後、遠慮なく発表の内容はDisってください
- でもちょっとだけ容赦してください
(笑)



感謝

- きっかけをくれたCraig Maclanahan
- 多くのアイデアをもらったRailsやS2Struts(DHH,キムキムほかの皆さん)
- 一部のアイデアはPlaggerから (宮川さん)
- よいProductは魔法のようであるという知恵をくれたDamian Coneway



Thanks

ご清聴
ありがとうございます
ございました